

アオギリ通信

5号



SEEDS OF PEACE! 平和の種を世界へ

発行元：ミュージズの里 <http://musevoice.com/>
編集人：中村里美 伊藤茂利 石塚佐和子
デザイン制作：三浦武治
アオギリにたくして公式HP <http://aogiri-movie.net/>



●映画「アオギリにたくして」

クラクアアップ！

昨年3月にスタートし、8月6日にクラクインした映画「アオギリにたくして」は、広島・福島・東京・川越等のロケを終え、6月1日にクラクアアップ致しました。ご支援・ご協力いただいた皆様に心より深く感謝申し上げます。

この作品にたくされた思いを伝える上で、当初撮影していた部分も途中から70%以上が撮り直しとなり、また前データーを使用する部分においてもアップを撮り足したり等、様々な修正が必要だったり、一本の映画を撮るに要するよりもはるかに手間のかかる作業が続く中、監督の中村柊斗さん、撮影監督の倉本和人さんはじめ、尊敬するスタッフの皆様を支えていただきながら、映画「アオギリにたくして」に命が吹き込まれていきました。

「この映画製作のプロセスそのものが、まるで被爆アオギリのお話の様で感動です！」というご出演者のお言葉に胸が熱くなりました。

映画をつくらう！と決意した時、周りの関係者の方々に相談したところ、「映画だけは絶対に止めておきなさい！」「身を滅ぼすにはまだ早い！」「この業界を知ってるの？」とさんざん言われ、周りの反対を押し切ったスタートでした。

「映画がクラクアアップできたら、それだけで成功なのよ！つまり、それほど大変なものなのよ！」と、映画関係者にも言われ、広島の親しいテレビ局の方には、「広島でさえ、原爆のドラマを作ろうとしてもスポンサーが集まらない中、映画なんてホントに大変だよ！」とご心配いただきながら、覚悟して臨んだ映画製作ではありましたが、まさに！皆様がおっしゃる通りで！！本当に大変な日々でした。

これまでの人生の中で、これほど大変な思いを味わったことは初めてです。純粋な思いで映画に夢をたくし、チャレンジしていく中で、いろいろな困難がありました。それでも、どんな時も前に向かって突き進む勇気を与えてくれたのは、今は亡き沼田鈴子さんの存在であり、ご支援・ご協力くださった皆様でした。

私が、沼田さんと初めてお会いしたのは、今から27年前。22才の時。原爆映画「にんげんをかえせ」を上映しに渡米する直前に、ひと夏を広島で過ごしました。そして、沼田さんをはじめたくさんの被爆者の皆様にお話を伺わせていただきました。

あの22才の時と同じ思いで、純粋に体当たりで立ち向かった今回の映画製作は、やはりあの時と同じように、普通にはない喜びと苦しみがありました。人間をより深く知る機会ともなり、たくさんの学びを得る機会となりました。

そして、この度の映画製作で大変お世話になった、ベテラン撮影監督の倉本和人さんより、「多分20年、30年遡って考察しても「楽しい現場ベスト1」のような気がします」とお言葉をいただき、これ以上に嬉しい言葉はなく、感無量です。

良い作品を作るために一丸となって立ち向かうみんなの姿が本当に美しく、映画の大変さと共に、映画の素晴らしさを知ることができました。

映画「アオギリにたくして」に魂を吹き込んでくださった皆様により感謝申し上げます。

託された皆の「思い」を大切にしながら、体当たりで挑むこのチャレンジを、あたたかく見守りご指導くださった皆様により感謝申し上げます。

沼田さん、あまりにも早く天国にいつてしまわれて・・・残された私たちは、何をどう次の世代に語り継いでいけばいいのか・・・今も戸惑い、模索しながらではあります。二度と同じ悲しみが繰り返されることのない様に、自分たちに来る挑戦をこれからも続けていきたいと思えます。亡くなる直前まで、「生きて、伝えなさい・・・」とおっしゃっていた沼田さんの言葉を思い出すと、今も涙が溢れます。

沼田さん、これからもずっと天国から見守っていてください！！

企画・製作 中村里美

●原作「アオギリにたくして」
徳間文庫より出版！

原作となる中村柊斗監督の小説「アオギリにたくして」が、徳間文庫より7月5日に発売されました！



皆様より大変ご好評いただいております！是非ご一読ください。

●今後の上映について

8月10月にかけて、これまでご支援・ご協力くださった全国の皆様の地域での試写会等を行いながら、順次全国を回っていく予定です。その後、秋より上映を行っていきます。募金いただいた方々への招待券は、その地域を回る際にご連絡させていただきませんが、他の地域の上映に参加されたい方は遠慮なくご連絡ください (E-mail: info@musevoice.com)。

今後の上映については、映画「アオギリにたくして」公式HP (<http://aogiri-movie.net/>) の製作日記やアオギリ通信にて、その都度発表していきます。完成披露試写会なども改めて日程が決まり次第、またご連絡を入れさせていただきます。

映画「アオギリにたくして」では、引き続き募金を呼びかけながら、2014年に向けて英語版の製作を行い、海外上映をめざしています。皆様のより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

●自主上映を希望される方は、ミュージズの里までお問い合わせください。
TEL&FAX: 03-3321-2808
E-mail: info@musevoice.com
担当：石塚

●ご寄付のお願い
「アオギリにたくして」では、英語版の映画製作支援のための任意の募金を呼び掛けています。是非皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます！

※ご協力いただいた皆様のお名前を当サイトのホームページに掲載させていただきます。掲載を希望されない場合は、通信欄にその旨を記入をお願いします。

◆郵便振替

【口座名】アオギリにたくして制作委員会
【口座番号】00130071267217

※ゆうちょ銀行から直接電信送金される際は、日中のご連絡先 (TEL) を e-mail または FAX にてお知らせください。

◆郵便振替

【口座名】アオギリにたくして制作委員会
【口座番号】00130071267217

●アオギリは鳳凰の宿る木とされています。日本の一万円札にも描かれている鳳凰は、36種の羽を持つ動物の長であり、平和な世にのみ姿を現すといわれています。「アオギリ通信」は、国籍や世代・ジャンルを超えた表現や交流の場づくりを通して、平和づくりにつながる記事や情報の発信をしていきます。皆様のごようしくお申し込み申し上げます。